

Transfer Utility LE

取扱説明書



はじめに



困ったときは



総合目次

使ってみよう



パソコンに取り込む



音楽ファイルを書き出す



はじめに

Transfer Utility LE でできること	4
ご使用の前に	5
本書について	5
使用上のご注意	6
動作環境	7
使用できる映像	8
インストールする	9
ビデオカメラ／SD メモリーカードを接続する	15
Transfer Utility LE を起動する	16
ビデオカメラを取り外す	17
アンインストールする	18

使ってみよう

ビデオカメラの映像ファイルをパソコンに取り込む	21
音楽ファイルを書き出してビデオカメラで映像ファイルと一緒に再生する	23

困ったときは

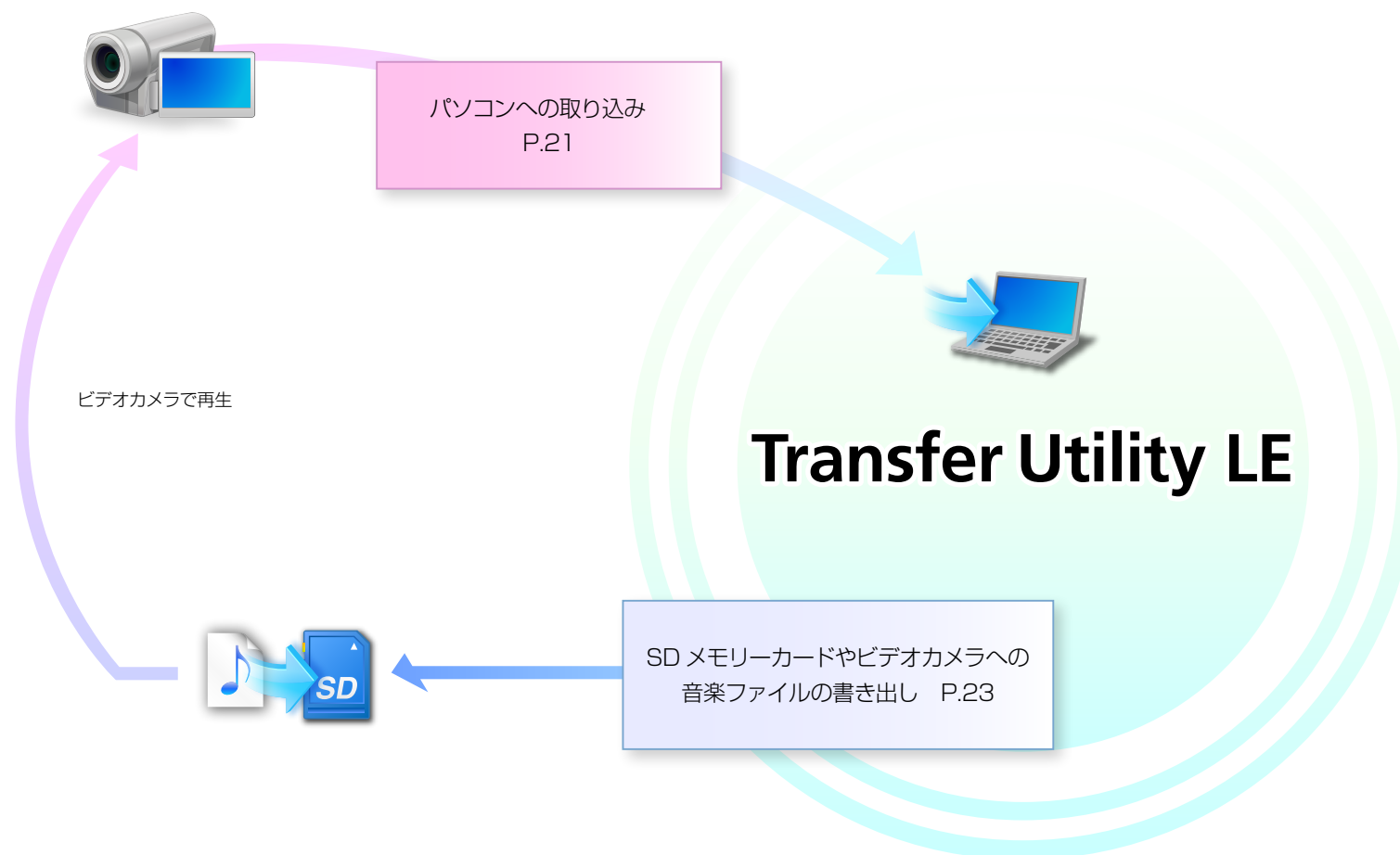
Q&A	27
お問い合わせ先	31
ライセンス	32



はじめに






Transfer Utility LE でできること	4
ご使用の前に	5
本書について	5
使用上のご注意	6
動作環境	7
使用できる映像	8
インストールする	9
ビデオカメラ／SD メモリーカードを接続する	15
Transfer Utility LE を起動する	16
ビデオカメラを取り外す	17
アンインストールする	18

Transfer Utility LE では、ビデオカメラで撮影した映像ファイルをパソコンへ取り込んだり、音楽ファイルを SD メモリーカードなどに書き出してビデオカメラで再生することができます。




■ 本書についてのご注意

- 本書では Windows / Mac の基本的な操作については記載していません。メニューの選択やウィンドウ操作などは Windows / Mac の一般的な操作手順に準拠しております。
- 本書では特に指定のない限り、Windows と Mac をあわせて「パソコン」と表記しています。
- 本書では特に指定のない限り、SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカードをあわせて「SD メモリーカード」と表記しています。
- 本書内容の一部および全部を無断転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万が一不明な点などがありましたら弊社ユーザーサポートセンターへご連絡ください。
- 本書で使用しているアプリケーション画面の画像は実際とは異なる場合があります。
- 本書で使われているマークは以下を表しています。

マーク	内容
	このマークをクリックすると、トップページに戻ります。
	このマークをクリックすると、総合目次が表示されます。
	このマークのある項目は、気を付けていただきたい内容について記述しています。
	このマークのある項目は、参考にしていただきたい内容について記述しています。
	このマークのある項目は、参照していただきたい関連項目や内容について記述しています。

■ 商標について

- Transfer Utility LE™ は、株式会社ピクセラの商標です。
- Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Mac、OS X は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Adobe、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
著作権 1993-1998 年 ドルビーラボラトリーズ。不許複製。

- AVCHD および AVCHD ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標もしくは登録商標です。
- 本書では ® および TM などの商標マークは省略させていただく場合があります。



使用上のご注意

■ 注意事項

- 撮影された映像や編集した映像などに第三者の著作物が含まれている場合、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。
- ノートパソコンで使用する場合は、パソコンの電源に AC アダプターを使用してください。
- ビデオカメラの電源にはコンパクトパワーアダプターを使用してください。
- ビデオカメラは USB ケーブルで直接パソコンに接続してください。USB ハブを経由した接続では正常に動作しない場合があります。
- ビデオカメラの接続中や Transfer Utility LE の起動中は、パソコンのユーザーを切り換えたり、スリープ／スタンバイ／休止状態などにしないでください。また、電源が自動的に切り換わる設定になっている場合は、設定を解除してください。

■ 制限事項

- Transfer Utility LE は Unicode に対応しておりません。(Windows のみ)
- 対応しているファイルフォーマットでも、映像や音声の記録方法によりコンテンツとしてご利用いただけない場合があります。
- 2 台以上のビデオカメラをパソコンに接続している場合は、Transfer Utility LE を使用できません。
- ビデオカメラから取り込んだファイルの保存先に C: ¥などのルートディレクトリやシステムフォルダー、Windows フォルダー、アクセス権がないフォルダー、光学ドライブ、ネットワークドライブ、リムーバブルドライブ（フロッピーディスクや SD カード、CF カードなど）を指定することはできません。
- 環境設定の保存場所には、ディレクトリパスを含む 150 バイト以内で収まるフォルダーを指定してください。(Windows のみ)
- 制限事項に関する最新情報は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.pixela.co.jp/oem/canon/j/>



動作環境

システム要件	Windows		Mac
OS バージョン（日本語版）	Windows 7 Home Premium Windows 7 Professional Windows 7 Ultimate Windows 7 Enterprise * 32bit 版および 64bit 版に対応 * XP モードには非対応 * SP1 を適用していること * PTP 接続対応のビデオカメラを使用する場合、欧州版および韓国版には Windows Media Feature Pack のインストールが必要（マイクロソフト社のサポートページからダウンロードしてインストールしてください）	Windows 8 / Windows 8.1 Windows 8 Pro / Windows 8.1 Pro Windows 8 Enterprise / Windows 8.1 Enterprise * 32bit 版および 64bit 版に対応 * デスクトップモードのみ対応	OS X v10.8 OS X v10.9 OS X v10.10
CPU	Intel Core 以上		Intel 製 CPU
メモリ	1GB 以上（32bit） / 2GB 以上（64bit）		2GB 以上
インストール時にハードディスクに必要な空き容量	20MB 以上		
ディスプレイ	1024 x 768 ピクセル以上		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 標準搭載の USB 2.0 対応ポート ● SD/SDHC/SDXC メモリカード対応のカードリーダーライター ● Adobe Reader（Windows で使用する場合、取扱説明書（本書）の閲覧に必要） 		

* 上記 OS がプリインストールされている必要があります。

* 自作パソコンでの動作は保証しておりません。

* 本ソフトウェアのご利用には管理者権限（Administrator）でログインする必要があります。



使用できる映像

■ 対応ファイル

Transfer Utility LE は以下のファイルを扱うことができます。

- ・ Transfer Utility LE が対応しているキャノン製ビデオカメラで撮影された映像ファイル
- ・ 音楽ファイル（P.24 の条件を満たすもの）

■ 対応フォーマット

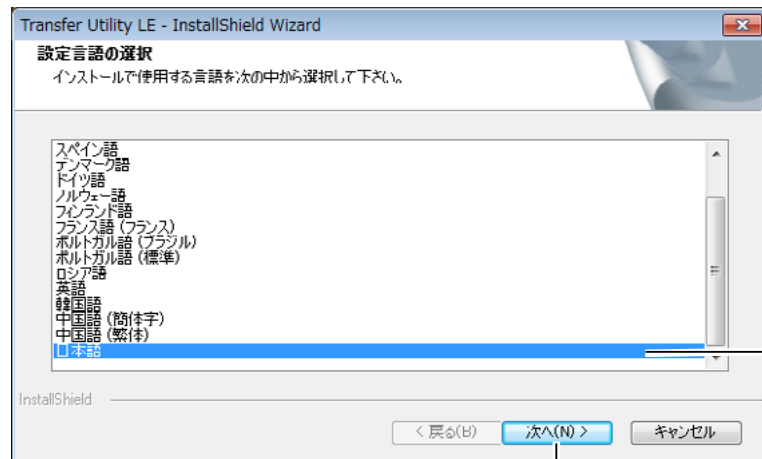
項目	読み込み	書き出し
規格	AVCHD	WAV
ファイル形式	H.264/AVCHD (.mts, .m2ts) WAVE (.wav, .wave) * 音声ファイルは、長さ 0.5 秒以上で量子化ビット数が 16bit のファイルに限ります。	音楽ファイルの書き出し：リニア PCM 方式の WAVE ファイル (.wav) * 音楽ファイルの書き出しはファイル形式の他にも条件があります。くわしくは P.24 を参照してください。



インストールする

Transfer Utility LE をパソコンにインストールします。

Windows の場合



1 ダウンロードした zip ファイルを右クリックして、[すべて展開 ...] を選択します。

2 表示されたウィンドウで展開する場所を指定して実行します。

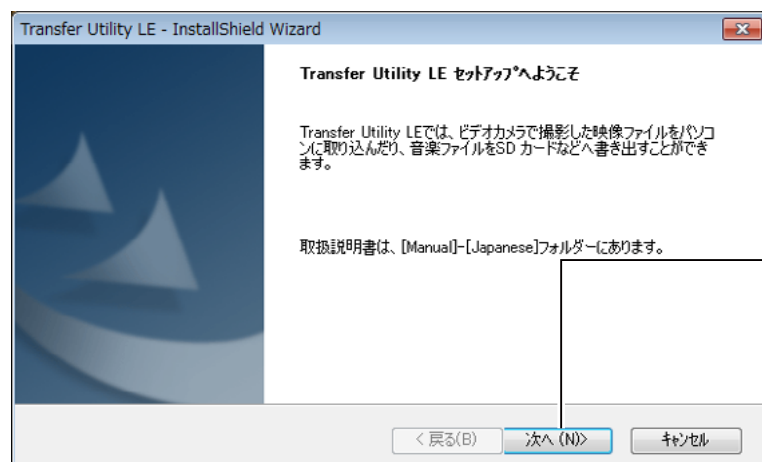
3 展開したフォルダーにある setup.exe をダブルクリックします。

4 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウで [はい] をクリックします。

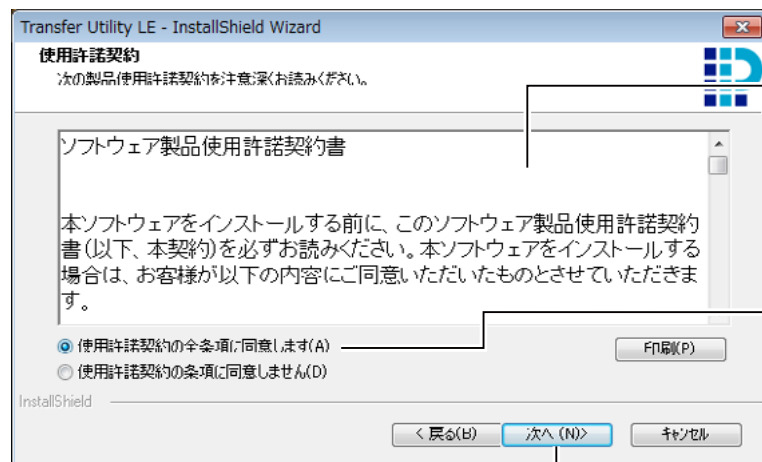
➡ インストール画面が表示されます。

5 言語を選びます。

6 [次へ] をクリックします。



7 [次へ] をクリックします。

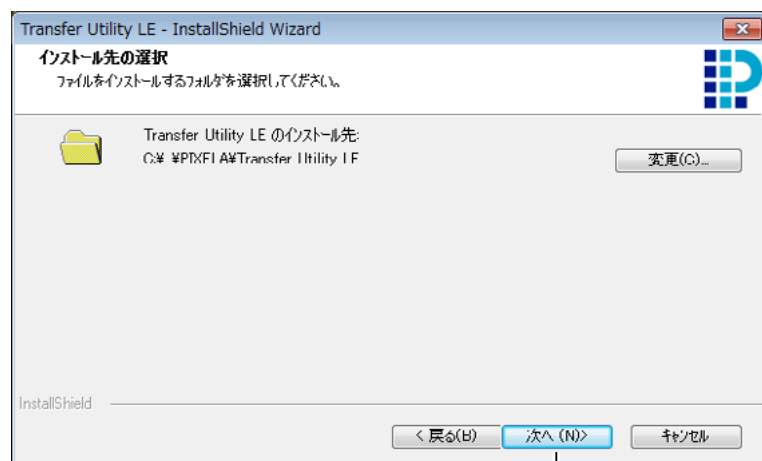


8 使用許諾契約書の内容を確認します。

9 同意いただける場合は、[使用許諾契約の全条項に同意します] をクリックします。

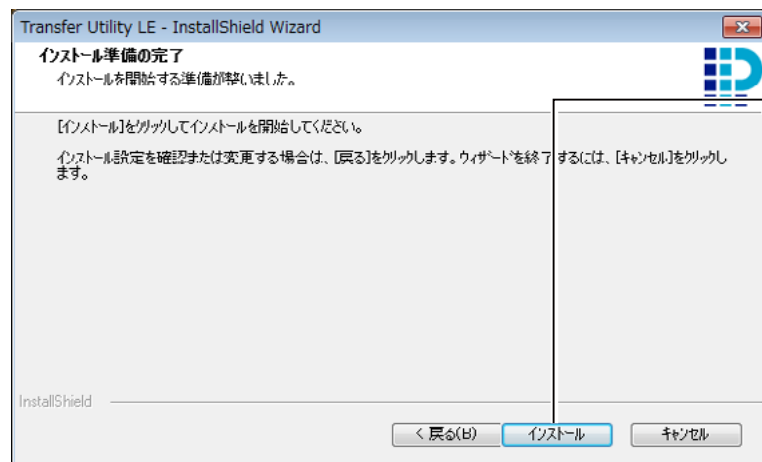
* 同意いただけない場合、本ソフトウェアはご利用いただけません。

10 [次へ] をクリックします。

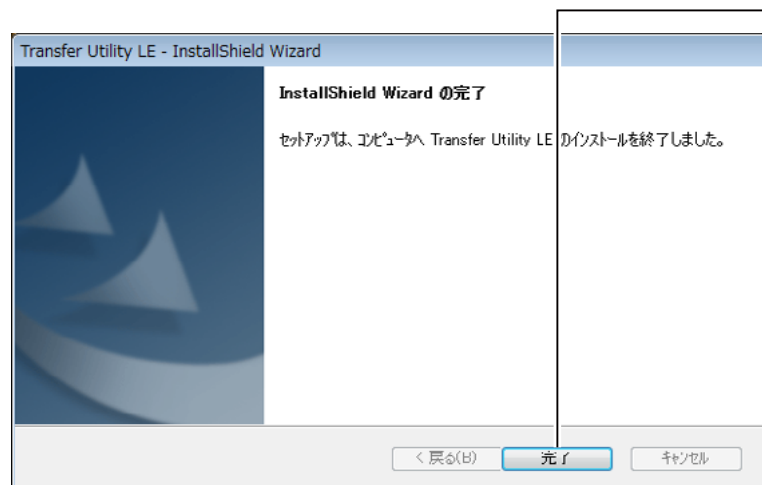


11 [次へ] をクリックします。

インストール先を変更したい場合は、[変更] をクリックして、インストール先を指定してください。



12 [インストール] をクリックします。

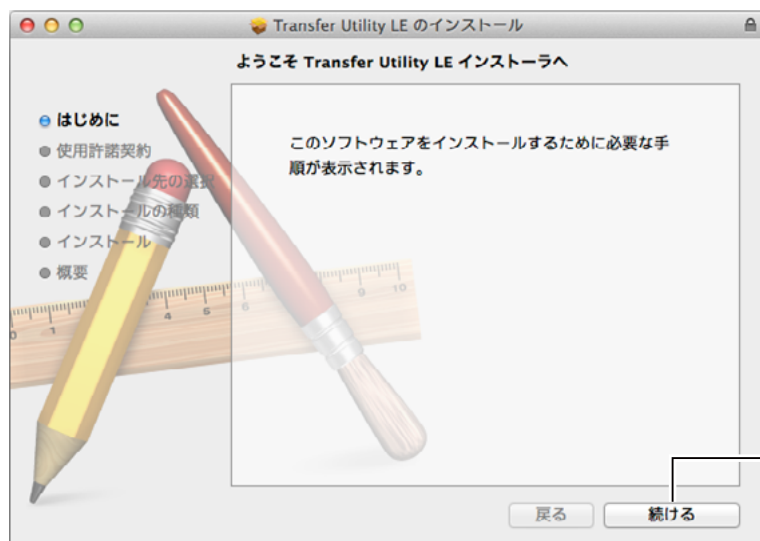


13 [完了] をクリックします。

➡ Transfer Utility LE のインストールが完了します。また、取扱説明書（本書）も同時にインストールされ、デスクトップ上に以下のショートカットアイコンが配置されます。



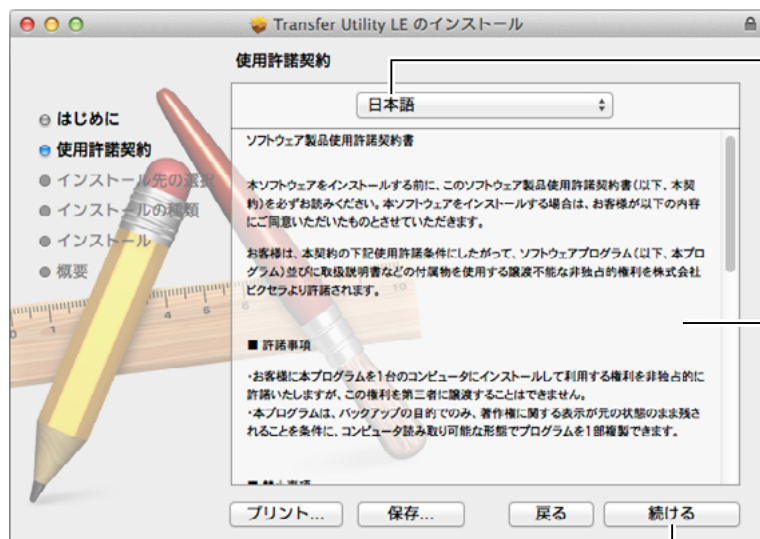
Mac の場合



1 ダウンロードした dmg ファイルをダブルクリックします。

2  [Transfer Utility LE.pkg] をダブルクリックします。
→インストール画面が表示されます。

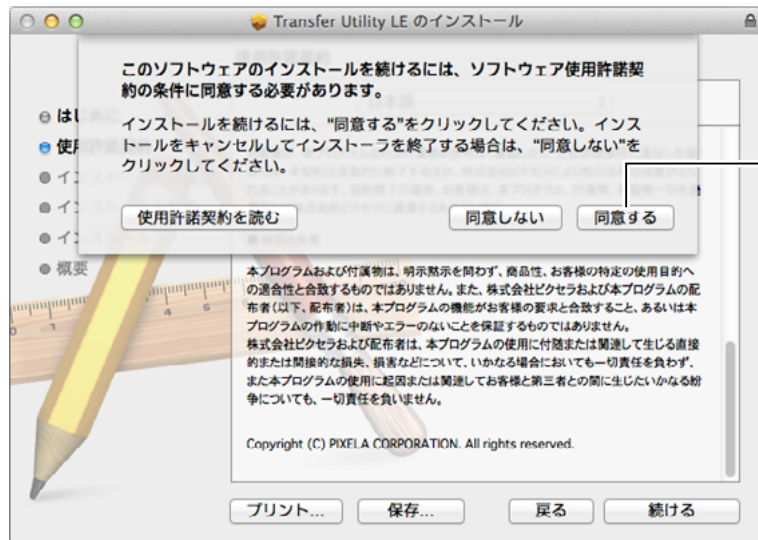
3 [続ける] をクリックします。



4 言語を選びます。

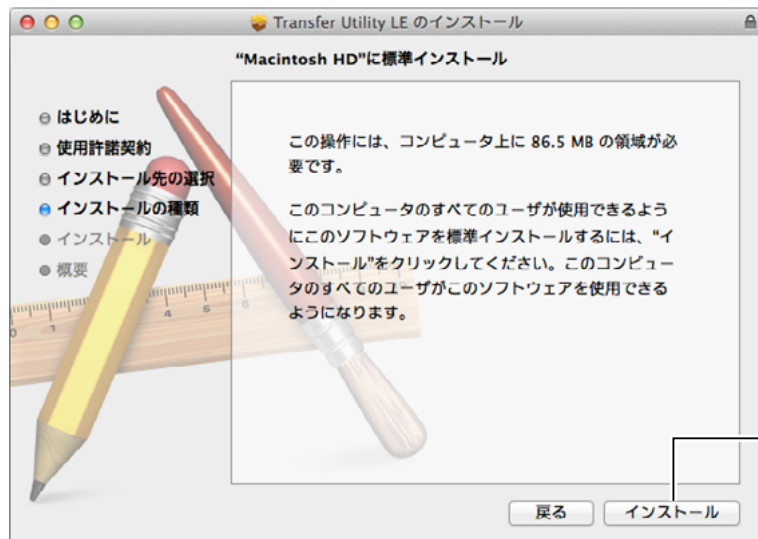
5 使用許諾契約書の内容を確認します。

6 [続ける] をクリックします。



7 「同意する」をクリックします。

* 同意いただけない場合、本ソフトウェアはご利用いただけません。

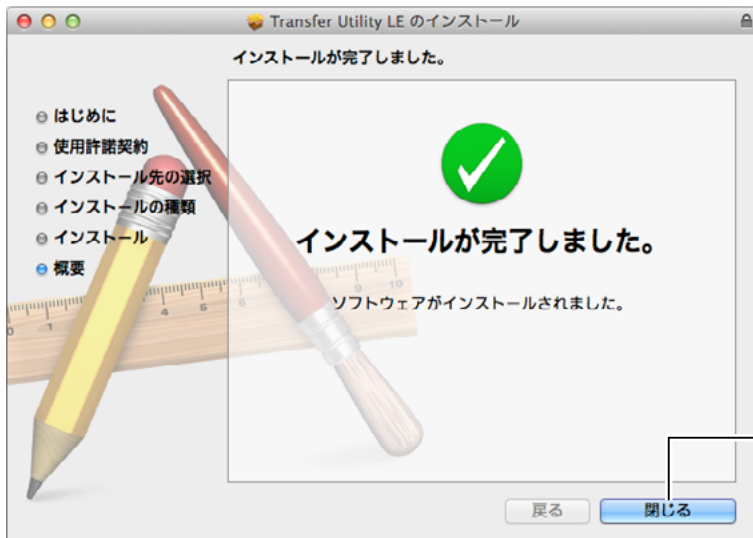


8 「インストール」をクリックします。



9 パスワードを入力して [ソフトウェアをインストール] をクリックします。

➡ インストールが開始されます。



10 [閉じる] をクリックします。

➡ Transfer Utility LE のインストールが完了します。また、Dock に Transfer Utility LE のショートカットアイコンが配置されます。

* Dock にアイコンが追加されるときに画面が一瞬白くなることがありますが、インストールに問題はありません。





ビデオカメラ／SD メモリーカードを接続する

ビデオカメラの場合

ビデオカメラ上での操作については、ビデオカメラの取扱説明書を参照してください。

1 ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターをつなぎます。

2 ビデオカメラの電源を入れ、AVCHD 動画再生モードにします。

* MP4 動画／静止画再生モードでは映像ファイルを取り込めません。

3 ビデオカメラとパソコンを USB ケーブルで接続します。

直接パソコンに接続してください。USB ハブを経由した接続では正常に動作しない場合があります。

4 ビデオカメラの液晶画面で [すべて (パソコン)] を選択します。

* 機種によってこの手順は不要です。

➡ Transfer Utility LE を起動してください。詳しくは P.16 を参照してください。



SD メモリーカードの場合

1 カードリーダーライターをパソコンに接続します。

SD/SDHC/SDXC メモリーカード対応のカードリーダーライターを使用してください。

* くわしい接続方法はお使いのカードリーダーライターの取扱説明書を参照してください。

2 SD メモリーカードをカードリーダーライターに挿入します。



Transfer Utility LE を起動する

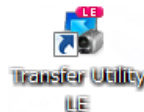
以下の起動方法があります。

* ビデオカメラまたは取り込み元となる機器が接続されていない場合は、Transfer Utility LE の機能を使用できません。ビデオカメラの接続方法は P.15 を参照してください。

Windows の場合

■ ショートカットアイコンから起動する

デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックします。



■ スタートメニューから起動する (Windows 7)

スタートメニュー - [すべてのプログラム] - [PIXELA] - [Transfer Utility LE] - [Transfer Utility LE] を選択します。

■ 検索して起動する (Windows 8 / Windows 8.1)

スタート画面 - チャームの [検索] で「Transfer Utility LE」を検索し、[Transfer Utility LE] をダブルクリックします。

Mac の場合

■ Dock のショートカットアイコンから起動する

Dock のアイコンをクリックします。



■ [アプリケーション] フォルダーから起動する


[アプリケーション] フォルダー内の [Transfer Utility LE] をダブルクリックします。



ビデオカメラを取り外す

Windows の場合


1 タスクトレイの  をクリックします。

- * 見つからない場合は、 をクリックすると表示されます。
- * ダイアログや設定画面が表示されている場合は、それらを閉じてからクリックしてください。

2 [CANON (X:) の取り出し] を選択します。

- * 「X」にあたるアルファベットはお使いのパソコンによって異なります。
- * 2 つ以上表示される場合は、すべての「CANON (X:)」に対して、同じ操作をしてください。

3 USB ケーブルを取り外します。

 PTP 接続対応のビデオカメラをお使いの場合

左記のパソコン上での操作は不要です。そのまま USB ケーブルを取り外してください。

Mac の場合

1 USB ケーブルを取り外します。

ビデオカメラの取り外しについて

Transfer Utility LE の使用中にビデオカメラとパソコンの接続が解除されると、ビデオカメラに保存されている映像ファイルが破損するおそれがあります。かならず上記の手順で取り外してください。



アンインストールする

Transfer Utility LE をパソコンから削除します。Transfer Utility LE が起動している場合は終了させてください。

Windows の場合

アンインストールには管理者権限が必要です。

■ Windows 7

1. スタートメニューをクリックします。
2. [コントロールパネル] をクリックします。
3. [プログラムのアンインストール] をクリックします。
4. 「Transfer Utility LE」を選択して、[アンインストール] をクリックします。
5. [はい] をクリックします。
6. [OK] をクリックします。
7. [完了] をクリックします。
8. 必要に応じて、管理ファイルを削除します。(右記参照)

■ Windows 8 / Windows 8.1

1. デスクトップ画面でチャームの[設定] をクリックします。
2. [コントロールパネル] をクリックします。
3. [プログラムのアンインストール] を選択します。
* 見つからない場合は、ウィンドウ右上にある「表示方法」を[大きいアイコン] / [小さいアイコン] に変更して、[プログラムと機能] を選択してください。
4. 「Transfer Utility LE」を選択して [アンインストール] をクリックします。
5. [はい] をクリックします。
6. [OK] をクリックします。
7. [完了] をクリックします。
8. 必要に応じて、管理ファイルを削除します。(右記参照)



Transfer Utility LE で使用したファイルを削除する

左記のアンインストール方法を実行したあと、管理ファイルも削除してください。



管理ファイルとは

ファイル取り込みの差分を管理したり、音楽転送のリストを管理するファイルです。

下記の場所の「Transfer Utility LE」フォルダーを削除してください。

C: ¥ ユーザー¥ (ユーザーアカウント名) ¥マイ ドキュメント



保存場所の開き方 P.29

取り込んだ映像ファイルや音楽ファイルも削除する場合は、それぞれの保存場所から削除してください。



映像ファイルの保存場所 P.22





音楽ファイルの保存場所 P.24



Mac の場合

アンインストールには管理者権限が必要です。

- 1 Dock から  アイコンを削除します。
- 2 [アプリケーション] フォルダー内の  [Transfer Utility LE] を削除します。
- 3 Transfer Utility LE で使用したファイルおよびフォルダーを削除します。

下記の場所のファイルを削除してください。

ユーザ / 使用ユーザ / ライブラリ / Preferences フォルダー内の以下のファイル

- jp.co.pixela.Transfer-Utility-LE.plist

/private/var/db/receipts フォルダー内の以下のファイル

- jp.co.pixela.Transfer-Utility-LE.bom
- jp.co.pixela.Transfer-Utility-LE.plist

*「使用ユーザ」にはログインしているユーザー名が表示されます。




[ライブラリ] または [private] フォルダが見つからないとき

1. Finder の [移動] メニューで、[フォルダへ移動 ...] を選択します。
2. 表示するフォルダに応じて以下の文字列を入力し、[移動] をクリックします。

[ライブラリ] フォルダ： ~/ライブラリ / Preferences

[private] フォルダ： /private/var/db/receipts

取り込んだ映像ファイルや音楽ファイルも削除する場合は、それぞれの保存場所から削除してください。

-  保存場所の開き方 P.30
-  映像ファイルの保存場所 P.22
-  音楽ファイルの保存場所 P.24

- 4 Mac を再起動します。



使ってみよう

ビデオカメラの映像ファイルをパソコンに取り込む.....	21
音楽ファイルを書き出してビデオカメラで映像ファイルと一緒に再生する	23

ビデオカメラの映像ファイルをパソコンに取り込みます。



1 ビデオカメラまたは取り込み元となる機器をパソコンに接続します。

詳しい接続方法については、P.15 を参照してください。

2 Transfer Utility LE を起動します。

詳しい起動方法については、P.16 を参照してください。





➡ Transfer Utility LE の起動画面（左図）が表示されます。

3 [映像ファイル取り込み] をクリックします。



4 取り込みたい映像ファイルがある場所を選びます。

* 接続する機器によって、表示されるアイコンが変わります。

アイコン	場所
	ビデオカメラ本体の内蔵メモリです。
	ビデオカメラに挿入された SD メモリーカードです。
	ビデオカメラ本体の内蔵メモリと SD メモリーカードの両方です。
	カードリーダーライターに挿入された SD メモリーカードなどです。



5 取り込む方法を選びます。

方法	機能
パソコンに保存されていない映像を取り込む	まだパソコンに取り込んだことのない映像ファイルを取り込みます。
すべての映像を取り込む	選択したメディアに保存されているすべての映像ファイルを取り込みます。
リストから選んで映像ファイルと音楽ファイルを取り込む	ビデオカメラで作成したリストの映像ファイルと音楽ファイルを取り込みます。チェックを入れたグループを取り込みます。

6 [OK] をクリックします。

➡ 取り込みが開始されます。

* 取り込むファイル数が多いときは、時間がかかる場合があります。

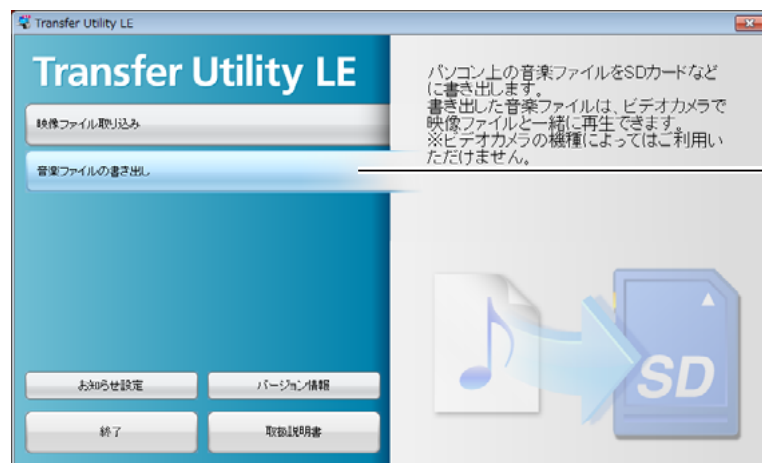
取り込まれた映像ファイルは、以下の場所に保存されます。(初期設定時)

Windows
C: ¥ ユーザー¥ (ユーザーアカウント名) ¥マイ ビデオ¥Transfer Utility LE * 「マイ ビデオ」がない場合は、「マイ ドキュメント」にあります。
Mac
ユーザ / 使用ユーザー /ムービー /Trasfer Utility LE/ * 「ムービー」がない場合は、「書類」にあります。 * 「使用ユーザー」にはログインしているユーザー名が表示されます。

📖 取り込みに関する Q&A P.28

- 📖 保存場所の開き方 (Windows) P.29
- 📖 保存場所の開き方 (Mac) P.30
- 📖 保存場所を変更する P.28

音楽ファイルを SD メモリーカードなどに書き出して、ビデオカメラ上で映像ファイルと一緒に再生することができます。



1 書き出し先となる機器を接続します。

カードリーダーライターなどを接続して、SD メモリーカードに書き出すときは …

- SD メモリーカードのロックを解除しておいてください。

ビデオカメラを接続して、内蔵メモリや SD メモリーカードに書き出すときは …

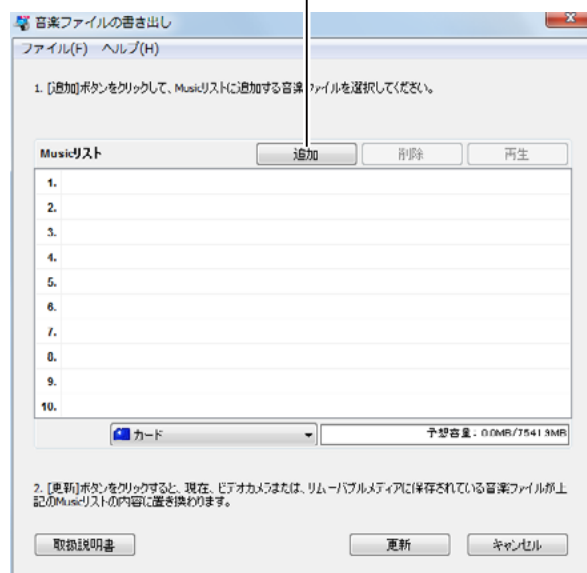
- 電源にはコンパクトパワーアダプターを使用し、パソコンに接続した USB ケーブルが外れないように注意してください。
- SD メモリーカードのロックを解除しておいてください。

* ビデオカメラの機種によっては書き出しできません。

2 [音楽ファイルの書き出し] をクリックします。



3 [追加] をクリックします。

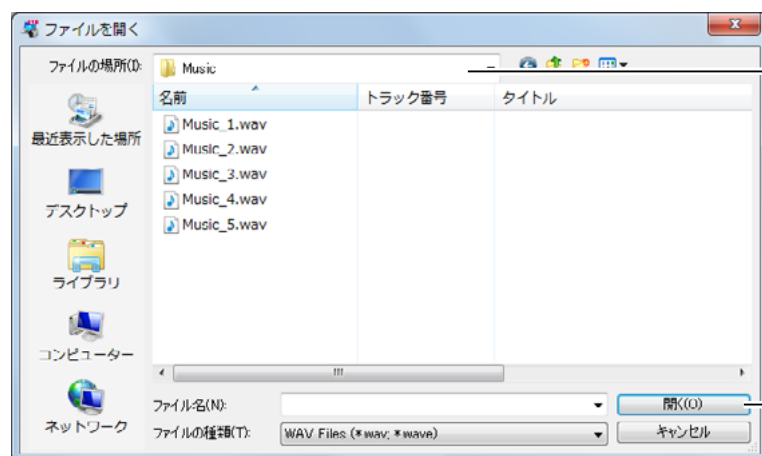


4 音楽ファイルを選択します。

- 最大 10 ファイルまで書き出せます。
- 書き出すファイルは、以下の条件を満たしている必要があります。

項目	条件
ファイルフォーマット	リニア PCM 方式の WAVE ファイル (.wav, .wave)
ファイルサイズ	Windows : 1GB 未満 Mac : 100MB 未満
チャンネル数	2 チャンネル
量子化ビット数	16bit
サンプリング周波数	48.0kHz または 44.1kHz

5 [開く] をクリックします。

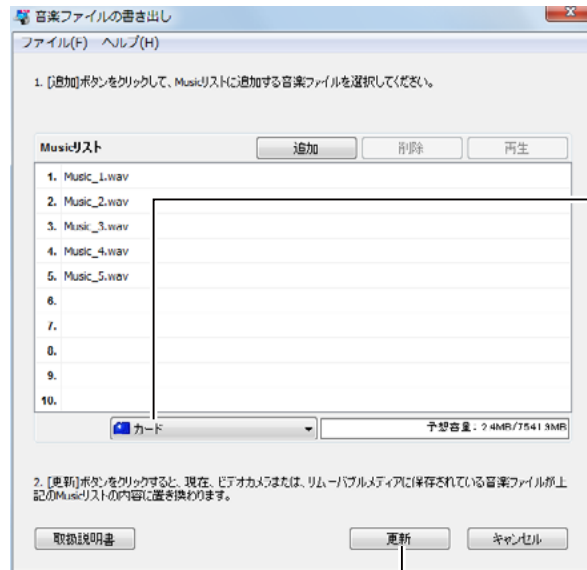


➡ 選択した音楽ファイルがパソコン上の以下の場所にコピーされ、画面上の Music リストに追加されます。

Windows
C: ¥ ユーザー¥ (ユーザーアカウント名) ¥マイ ミュージック¥Transfer Utility LE * 「マイ ミュージック」 がない場合は、「マイ ドキュメント」にあります。
Mac
ユーザ / 使用ユーザー / ミュージック / Trasfer Utility LE/ * 「ミュージック」 がない場合は、「書類」にあります。 * 「使用ユーザー」 にはログインしているユーザー名が表示されます。

📖 保存場所の開き方 (Windows) P.29

📖 保存場所の開き方 (Mac) P.30



6 書き出し先を選びます。

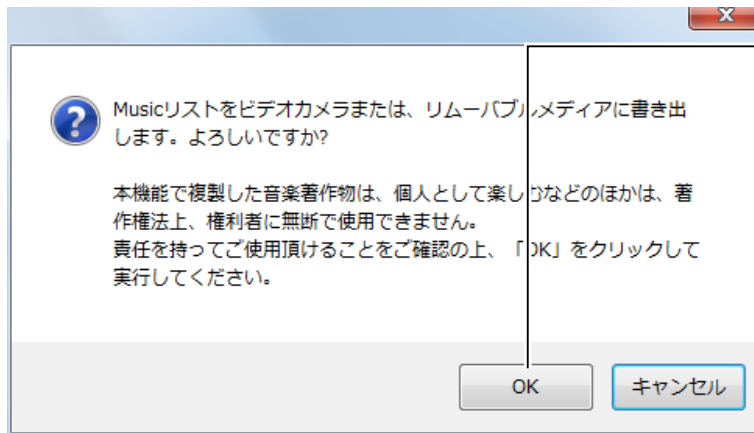


容量バーが赤く表示されたとき

書き出そうとする音楽ファイルの容量が書き出し先の容量を超えるときは、容量バーの表示が赤くなります。書き出すファイルを減らしてください。

7 [更新] をクリックします。

➡ 確認メッセージが表示されます。



8 メッセージの内容を確認して、[OK] をクリックします。

➡ 書き出し先の音楽ファイルが、現在の Music リストにある音楽ファイルに置き換わります。

* ファイルの書き出し中は、書き出し先との接続を解除しないでください。書き出しが中断されたファイルは再生できません。

* ビデオカメラや SD メモリーカードに書き出した音楽ファイルを読み込み専用で設定していても、Transfer Utility LE で新たにファイルを書き出すと上書きまたは削除されます。



書き出した先の音楽ファイルを削除するとき

Music リストに何も追加していない状態で [更新] をクリックすると、書き出し先にある音楽ファイルを削除できます。



困ったときは

Q&A 27

お問い合わせ先 31

ライセンス 32



■ インストール・起動

? インストールできない。

P.7 の動作環境を満たすパソコンにインストールしてください。

? 「プログラム互換性アシスタント」のメッセージが表示される。(Windows)

Windows 7 をお使いでインストールを途中でキャンセルした場合、「プログラム互換性アシスタント」のメッセージが表示される場合があります。この場合は、[キャンセル] をクリックして終了してください。

? 「プログラム互換性アシスタント」のメッセージで「推奨の設定を使用して再インストールする」を選択したら、インストールができなくなった。(Windows)

OS の互換性の問題によりインストールができなくなっています。以下の手順を行ってください。

1. インストールディスク内の [setup.exe] を右クリックする。
2. [プロパティ] を選択する。
3. [互換性] タブをクリックする。
4. 「互換モードでこのプログラムを実行する」のチェックをはずす。
* グレーアウトしていて操作できない場合は、[すべてのユーザーの設定を変更] をクリックして、「互換モードでこのプログラムを実行する」のチェックを外してから行ってください。
5. インストールをやりなおす。

? Transfer Utility LE が起動しない。

Transfer Utility LE を使用するには管理者権限 (Administrator) でログインしている必要があります。

? Transfer Utility LE が正しく動作しない。

Transfer Utility LE を終了し、パソコンを再起動してください。

? ビデオカメラがパソコンに認識されない。

以下の点を確認してください。

- ビデオカメラの電源は入っていますか？
- 電源はコンパクトパワーアダプターを使用していますか？
- USB ケーブルは正しく接続されていますか？
- ビデオカメラを AVCHD 動画再生モードにしていますか？

それでも認識されない場合は、以下の操作を行ってください。

- ビデオカメラをパソコンの別の USB 端子に接続してください。
- USB ケーブルを抜いて、パソコンを再起動させてから、正しい手順でビデオカメラとパソコンを接続しなおしてください。
- カメラ、キーボード、マウス以外で USB 接続の機器を使用している場合は、それらの接続を解除してください。
- USB ハブを経由している場合は、直接パソコンに接続してください。
- 常駐ソフトウェアがインストールされている場合は、それらを停止してから、ビデオカメラを接続してください。



■ 映像ファイルの取り込み

? 取り込む映像の保存場所を変更したい。

以下の方法で変更できます。

1. 起動画面で [映像ファイル取り込み] をクリックする。
2. Windows: [設定] メニューの [環境設定 ...] をクリックする。
Mac: [Transfer Utility LE] メニューの [環境設定 ...] をクリックする。
3. [参照 ...] をクリックして保存場所を指定する。

? 映像ファイルの取り込み中に停止してしまう。

パソコンの別の USB 端子に接続しなおしてください。デスクトップパソコンの場合、背面の USB 端子に接続することをおすすめします。

? 映像の取り込みに時間がかかる。

- 一度にたくさんのファイル数を取り込もうとしたり、容量の大きなファイルを取り込もうとする場合は処理に時間がかかります。取り込むときは、Transfer Utility LE 以外のソフトウェアを終了しておくことをおすすめします。
- CPU の性能やメモリ容量などのパソコン環境、使用する映像の内容によって処理速度が変化するため、時間がかかる場合があります。
- 常駐ソフトウェアがインストールされている場合は、それらを停止してから取り込んでください。
- パソコンの別の USB 端子に接続しなおしてください。デスクトップパソコンの場合、背面の USB 端子に接続することをおすすめします。



■ その他

? Transfer Utility LE を終了できない。

ダイアログや設定画面が表示されている場合は、それらを閉じてから終了してください。

? パソコンでファイルの拡張子が表示されない。(Windows)

次の手順で表示させてください。

【Windows 7】

1. 任意のフォルダーを開く。
2. [整理] ボタン - [フォルダーと検索のオプション] - [表示] タブをクリックする。
3. [登録されている拡張子は表示しない] のチェックを外して、[OK] をクリックする。

【Windows 8 / Windows 8.1】

1. 任意のフォルダーを開く。
2. [表示] メニューで [ファイル名拡張子] のチェックを入れる。

? 「C: ¥」 で始まる保存場所の開き方がわからない。(Windows)

「C: ¥」とはパソコンの C ドライブのことを指しています。C ドライブのウィンドウを表示してから、その中に表示されているフォルダーをダブルクリックしていくと保存場所を開けます。

たとえば、Windows 7 で以下の保存場所を開く場合は、次のような手順になります。

C: ¥ユーザー¥ (ユーザーアカウント名) ¥マイ ビデオ¥Transfer Utility LE

1. [スタート] メニューをクリックする。

- * [スタート] メニューとは、パソコンを終了するときなどに使う Windows 画面の左下にあるボタンのことです。
- * Windows 8 / Windows 8.1 では、キーボードの Windows ロゴのキーと [E] キーを同時に押して、手順 3 から始めてください。

2. [コンピューター] をクリックする。

3. [ローカル ディスク (C:)] をダブルクリックする。

4. [ユーザー] フォルダーをダブルクリックする。

5. お使いのユーザーアカウントのフォルダーをダブルクリックする。

- * 一般的には、[スタート] メニューをクリックしたときに表示されるウィンドウの上部にある名称です。
- * 使用しているユーザーアカウントが、映像ファイルを取り込んだときのユーザーアカウントと異なる場合は、映像ファイルを取り込んだときのユーザーアカウントのフォルダーを選択してください。

6. [マイ ビデオ] フォルダーをダブルクリックする。

7. [Transfer Utility LE] フォルダーをダブルクリックする。



? 「ユーザ」の場所がわからない。(Mac)

「ユーザ」は Mac のハードディスク内にあります。

たとえば、以下の保存場所を開く場合は、次のような手順になります。

ユーザ / 使用ユーザ / 書類 / Transfer Utility LE フォルダー /

* 「使用ユーザ」にはログインしているユーザー名が表示されます。

1. Finder の [移動] をクリックする。
2. [ホーム] をクリックする。
* ログインしているユーザーのフォルダーが表示されます。
3. [書類] フォルダーをダブルクリックする。
4. [Transfer Utility LE] フォルダーをダブルクリックする。



Transfer Utility LE についてのご相談やご質問は下記の窓口にお問い合わせください。

株式会社ピクセラ ユーザーサポートセンター

受付時間：月曜日～日曜日 10：00 ～ 18：00

（年末年始、祝日を除く）

- 固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル



0120-727-231（無料）

- 携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル



0570-064-246（通話料がかかります）

- フリーダイヤル、ナビダイヤルがご利用できない場合

FAX：06-6633-2992（通信料がかかります）

* 24 時間受付（回答にお時間をいただく場合があります）

ホームページ

製品の最新情報やダウンロードなどは、下記のホームページをご覧ください。

<http://www.pixela.co.jp/oem/canon/j/>

このソフトウェアは以下のライセンスを使用しております。(Windows のみ)

**Thai Open Source Software Center Ltd, Clark
Cooper et al. (expat)**

Copyright © 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper. Copyright © 2001, 2002, 2003 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the Software) , to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED AS IS, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.